

# 大気汚染防止法改正に伴うアスベスト飛散防止対策 及び災害時のアスベストばく露防止対策における リスクコミュニケーションの普及・啓発活動

活動地域  日本全域



長野市台風災害のアスベストシンポジウム

## 課題

大規模自然災害や建築物等の解体・改修工事時に、建材等に含まれる発がん物質アスベストの飛散、ばく露防止対策に取り組み、新たなアスベスト被害の発生を防止する。

## 目標

災害地域の復旧活動や建築物等の解体・改修工事等で、関係者が連携し、アスベスト対策についてのリスクコミュニケーションが活発に行われるようになる。



今後の  
展望

東日本大震災被災地、長野市等の被災地の経験をいかし、災害時のアスベスト対策マニュアルを他の自治体に広げる。平時においては石綿スレートへの注意喚起をして市民レベルのリスクコミュニケーション促進を図る。

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

## 活動内容と成果

地震被災地の熊本市から被災時のアスベスト対策とその後の九州ネットワークづくりに関するヒアリングをするとともに、令和元年台風19号被災地の長野市では地元のNGOや市と連携してシンポジウムを実施した。平時のアスベスト飛散、ばく露防止対策のリスクコミュニケーションの良好事例として東京都旧築地市場のアスベスト除去工事対策の参与観察調査をし、「築地モデル」として「安全・適正・完全なアスベスト処理」について報告会を開催し、100人超の参加を得て普及に努めた。これらの成果等をまとめた報告集を関係者に配布した。



長野市と地元自治会からの  
ヒアリング調査

長野シンポジウム  
参加者 **80人**

旧築地市場報告会  
参加者 **100人**

今年度計画の達成度 **80%**

全体計画の達成度 **60%**

## 苦勞した点と工夫した点

### ■ 苦勞した点

千曲川の堤防決壊直下にある長沼町体育館でシンポジウムを開催。地元の方々、自治体関係者に参加してもらうように努めた。

### ■ 工夫した点

長野市の後援を受けたシンポジウムでは、地元自治会の方、長野市の担当者から貴重な報告、問題提起を受けることができた。

〒136-0071  
東京都江東区亀戸7-10-1  
Zビル5F  
電話：03-3683-9765  
E-mail：center02@toshc.org  
HP：https://tokyo-oshc.org/wp/

